

## まちづくり委員会委員長方針

小栗康太郎

委員会日：毎月15日前後

＝委員会メンバー＝

副委員長：遠藤 智久 深見 賢哉

運営幹事：高木 良

会計幹事：岩本 千恵

委員：勝野 泰将 高木光太郎 西村 昭彦 馬場 康彰

吉村 文善

### <委員長方針>

現在、中津川市ではリニア中央新幹線岐阜県駅開業と車両基地設置という好機を活かすため、市民協働によるまちづくりが進められています。今後、リニアによってもたらされる効果をさらに活かしたまちづくりを進めるためには、未来を担う若者の新しい発想や多様な価値観をまちづくりに取り入れていくことが重要です。だからこそ、まちづくりに関心のある若者が行政や諸団体と協力し、主体的に行動していく必要があります。そうすることで、若者が活躍できる活気と笑顔あふれる中津川に繋がると考えます。

本年度、まちづくり委員会では、まちづくり活動の中心となる人財を育むため、中津川に、興味のある若者の創造力を最大限に発揮できる機会を提供して参ります。その中で、このまちの現状や課題に目を向け、具体的なまちの未来像を共有し、行動するためのプロセスを学びながら一つの物を作り上げることで、自分たちでもできるという意識を持っていただくことが重要です。そうすることで、共に活動する仲間とまちのために主体的に行動できる人財が溢れると考えます。そのために私たちは、改めてまちの現状を知り、市民協働における人づくりに必要な要素を取り入れ、若者が行動に移せるきっかけを与えられる先導者となって行動していく必要があります。そうすることで、まちづくりを行う人の輪が広がり、まちのために進んで行動できる若者が増えていくと考えます。

新年会では、多くの方々にご理解とご協力をいただきながら運動を展開する青年会議所として、皆様へこれまでの感謝をお伝えすると共に、1年の運動を通して笑顔溢れる中津川の実現に向け一丸となって取り組む姿勢を見せることで、本年度も私たちの運動にご理解とご協力をいただけるよう努めてまいります。

最後に、私は委員長として、1年の運動をより良いものにするため、仲間の声にしっかり

り耳を傾けるようを心がけます。そして、委員会メンバーの置かれている状況や細かな活躍にも目を配り、感謝をしっかりと伝え、各々が自身の役目に対して躍動でき、達成感を  
得て、何事にも意欲的に取り組んでいただける委員会運営に努めます。

**<事業計画>**

- ・新年会の開催
- ・まちづくりの推進

**<事業予算>**

- ・150,000円
- ・300,000円